LASS.	NO		TITLE		RK14K1240D21
2.000.				14形1軸2連絶縁軸VR規格書	
1.	1 2	推 全抵抗値 定格電 圧 定格電圧	(7 F F	OkΩ±20% .05 W 格電圧=√P・R (V) :定格電力 (W) :公称全抵抗値 (Ω)	
1.	4	抵抗変化特性	2 1 2 オ	し、定格電圧が最高使用電圧を超える場合、 の最高使用電圧を定格電圧とする。 高使用電圧:A.C.50V 裂品は交流専用です。直流でのご使用はお避けください。 形 (添付図面番号:K142-Z42) R1)端子3側より回転し、210°にて25~40% (<u>端子2-3間出力電圧</u> ×100%)	
1.	6 7 8	残留抵抗 りの縁て の り し 線電 圧 に 差		R2)端子1側より回転し、 60° にて18~30% R2)端子1側より回転し、150° にて36~48% (<u>端子1-2間出力電圧</u> ※100%) R1)端子1-2間 30 Ω以下 端子2-3間 30 Ω以下 R2)端子1-2間 30 Ω以下 端子2-3間 30 Ω以下 ISの測定方法により 150 mV未満 . C. 250 Vにて100 M Ω以上 . C. 300 Vにて1分間以上 定せず	
	1 2 3	能 全回転角度 回転トルク 軸カ タ 軸の押し引き強	E -	00°±5° ~20mN・m(但し、回転速度は60°/1秒) 付後,軸先端に50mN・mのモーメントを加え、 先端で,0.7 X L/30mmp一p以内(Lは軸長を示す。) 付後,押し・引き共に80Nの力を加えて異常のないこと。	
2. 2. 2.	5 6 7	軸の回転止め強 軸の横押し強度 軸受ネジ締付強	度 (耳	. 6N・mを加えて異常のないこと。 付後,軸先端へ垂直に30Nの力を加えて異常のないこと。 N・m以下にて使用のこと。	受 ネ ジ 締 付 強 度 区 つ い で シャージ 左図のような状態でネジ 絶行 オーマト おせんと、 締付 強度は保証で ない場合がありますので、 ご 1 mpl n 章下さい、
3、環 3.	1 温度	耐熱性	0021		
3.	温度 その)他 JIS C 常湿中に1時間:	002(放置後測気		
3.	温度 常温	耐湿性 4 O ± 2 ℃、湿 常湿中に1時間 他 J I S C ※全抵抗1 ※絶縁抵1 ※しゅう!	故置後測定 0022 値の変化: 亢 :		<i>ት</i> በ
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	APPD. CHKD. DSG1 TITLE	CO., LTD.
				K, SASAKI K, SASAKI H, MIURA DOCUMENT NO.	

CLASS. NO.	O. TITLE 14形1軸2連絶縁軸VR規格書			
	サイクル した温度サイクルを連続5回行う JIS C 0025 に準拠す		時間 3℃ 30分	
	※全抵抗値の変化: 初期値の ※外観 : 成形部分	D ±30% みに変形、クラックがないこと。		
	性 範囲の50%の位置に摺動子を置 乙方向に各2時間行う。 その他 *各端子間で解離がないこと。	也 JIS C 0040 尼準		
6面×3	:981m/s ² (100G)、 回(計18回) JIS C 0041 に準拠す		のないこと、	
3. 7 耐硫 H2S	化性 濃度1ppm,温度40±2℃、 ※しゅう動雑音 : 初期規格 ※残留抵抗 : 初期規格	各値の2倍以下	土4時間放置後測定する。	
		〕〇回においても測定する。 〕 ±15%	90%以上にわたり15,000	回動作させる。
はんだ 浸漬範囲	 ス: 比重0.82以上のフラッ 235±5℃、3±0. : 端子先端より2mm <li: li="" はんだ(jis-z328)<=""> </li:>	5秒	。但し、切断面は除く。	
ディップ	<u>の場合</u> 350℃以下、時間3秒以内 ※全抵抗値の変化: 初期値の ※若しいカタおよび接触不良の の場合)ないこと。		
フラ プリ はん:		7 ラックスを用い発泡式フラクサ ,クスの流入のないこと。 C以下、60秒以内 し内) ± 5%	t = 1.6mm −にて発泡面高さは、基板板厚の∺	半分を目安とし
4.2使用3	※4000カ960307288171200 性能は JIS C 6443 温湿度範囲 : −10℃~+ 温湿度範囲 : −30℃~+	普通級炭素系可変抵抗器による。 70℃	3	
		B ALPS E	LECTRIC CO	D., Ľ
	APPD. DSG1	снкр. dsgd. DSG1 TRIAL-1G		
		KI K, SASAKI H, MIURA /23 2009/01/23 2009/01/23		2 C D O 1

